

いまこそ “ビジネス英語”を 身につけよう!

加速するグローバル化社会を生き抜くには、語学力は必須のスキル。経営コンサルタントとして世界を舞台に活躍するショーン・マクアードル川上さんに、ビジネス英語を学ぶコツを聞いた。



ショーン・マクアードル川上氏

ロジックの違いを知り 操作運用力を身につける

会話というのは、言語という記号を使って意思の疎通を図るものですが、記号をたくさんインプットすれば話せるようになるわけではありません。肝心なのはアウトプットの仕方、記号の操作・運用力です。

日本語と英語は、記号の違い以上に、論理ロジックの違いが大きいんです。たとえば、レストランで「フォークを落としたんですが…」と言えば、日本では新しいフォークを持ってきてくれますね。でも海外でこれをそのまま英語に言い換えても「だから?」と聞かれます。「Give me another fork, please.」(別のフォークをください)と言わなければ伝わりません。こうしたロジックの転換ができれば、簡単な英単語だけでビジネスはできるんです。

何のための英語習得か 目的意識を明確に

今やビジネス英語を学ぶさまざまな教材がありますが、リスニングするコツは、普通の速さで聞くこと。それも雑踏の中でイヤホンを片耳だけつけて、小さい音量で聞き取れるようにしてください。ゆっくり話す英語を静かな場所で集中して聞く…なんて場面は、実際にはありませんから。

また英会話教室に通うなら、たとえば「私の仕事について英語で喋るから、おかしいところを指摘してください」というように、自分から先生をリードしていくようにしましょう。ビジネスマンには時間がありません。明確な目的意識を持って学ぶことが大切です。健闘を祈ります。

広告

企画・制作 読売新聞東京本社広告局

ショーン・マクアードル川上

経営コンサルタント。ベンチャー育成、ビジネスリーダーのスキル開発トレーニング、語学教育、さらにJ-WAVE「Make IT 21」(毎週土曜22時)ナビゲーター他テレビやラジオでもマルチな活動を展開。